

療護施設の学会発表テーマ

療護施設が、日本脳神経外科学会及び日本意識障害学会等において発表(地元大学等と連携したものを含む。)したテーマは次のとおり。

【平成 27 年度】

- ・療護看護プログラム終了後の変化についての考察－評価表からの読み取り－
- ・慢性期重度脳外傷患者のボツリヌス療法とリハビリテーション介護量軽減を目的として
- ・慢性期重症脳損傷患者の脳糖代謝と消費カロリー－脳FDG PETを用いた検討－
- ・退院後在宅で継続的に新看護プログラムを実施出来るように個別指導を行った事例
- ・睡眠計を用いた遷延性意識障害患者の睡眠評価
- ・立ち上がり練習に難渋した遷延性意識障害患者へのHybrid Assistive Limbの使用経験
- ・外傷性遷延性意識障害患者の栄養アセスメントの評価
- ・測定姿勢による体組成測定値変動の検証
- ・外傷性遷延性意識障害患者の体組成の経時的変化と意識障害スコアとの関係
- ・遷延性意識障害患者の意識レベルの改善と摂食機能の改善との関連性について
- ・頭部外傷後遷延性意識障害患者に対する鍼治療－NASVA スコアを指標とした検討－
- ・慢性期意識障害に対する「意思疎通グレーディング」評価の意義と課題
- ・頭部外傷後遷延性意識障害患者のQOLを高める看護～iPhoneでのコミュニケーション～
- ・臨床心理士による遷延性意識障害者家族への心理的支援に関する一報告
- ・軽症意識障害から高次脳機能障害への架け橋－用語の解釈と病態の相違について－
- ・頭部外傷後遷延性意識障害患者の必要栄養量の検討
- ・外傷性脳損傷における脳アミノロイド病態
- ・重症頭部外傷患者慢性期の脳FDG-PETにおける統計画像解析(eZIS)の検証
- ・安静時functional-MRIによる頭部外傷後遷延性意識障害症例の視床の機能的結合の検討
- ・全般的認知機能向上した一方で嚥下障害増悪を呈した重症頭部外傷慢性期の一例
- ・重度頭部外傷後遷延性意識障害患者へのNASVAスコア各6項目を用いた肺炎発症要因の検討
- ・訪問歯科診療による遷延性意識障害患者の抜歯処置の調査
- ・頭部外傷後の重度嚥下障害に嚥下失行と心理的要因が影響した一例
- ・急性期から病態管理とともに生活の再構築を目標にした支援の意義
- ・NASVA療護施設入院患者のナスバスコアを用いた治療改善効果分析
- ・重症頭部外傷による遷延性意識障害症例の視床の機能的結合の検討
- ・重症頭部外傷後遷延性意識障害に対する脳アミロイド病態解析
- ・交通外傷後遷延性意識障害患者におけるIMP-SPECTを用いた脳血流評価法について
- ・神経内視鏡下脳生検術18例の検討
- ・GliomaにおけるCHO-PETの集積とGd造影効果の関係
- ・慢性期重症脳損傷患者の脳糖代謝と消費カロリー－脳FDG PETを用いた検討－